



株式会社W-harmony SDGs宣言

当社は、「愛媛の食材と郷土料理をクリエイト」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年2月10日

株式会社W-harmony
代表取締役 篠宮 篤志



重点項目(ターゲット2030)

食から地元愛媛をプロデュース

柑橘・野菜など、地元愛媛の食材を用いた郷土料理や加工食品を、よりスタイリッシュにアレンジし全国・海外へと発信してまいります。

【主な取り組み】

高いレベルの衛生管理を徹底、地場産品を活用した商品開発、法令に基づく品質管理の徹底、お客さまアンケートを接客等サービス改善へ活用

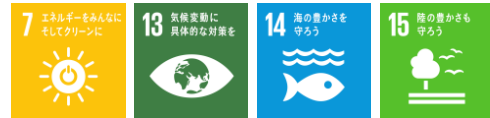


愛媛の環境保全に貢献

事業活動におけるCO₂排出量の削減や廃棄物の削減に注力し、恵まれた愛媛の自然を守るために環境負荷低減に取り組みます。

【主な取り組み】

包装資材へのリサイクル品の採用、過剰包装の廃止、社内ペーパーレス化推進、計画的な仕入れによるフードロス削減、廃棄物の分別・リサイクル徹底



ダイバーシティの推進

従業員一人ひとりが、性別の差なく尊重され、健康的で、生き生きと働くことが出来るよう、職場環境作りに努めます。

【主な取り組み】

希望・適性を考慮した配置・人事異動、語学力等有能な人材の雇用、産後復帰しやすく女性が働きやすい職場環境作り、研修教育体制の整備、処遇改善



企業統治の徹底

グローバル企業を目指し、組織のルール化・体制整備に努め、更なるコーポレートガバナンスの強化に取り組みます。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、権限規程の設置と各部署の役割分担、法令遵守の周知徹底、内部通報制度の整備、取引先との公正な取引の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。